

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グッドスマイル鴨部		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性等に合わせた個別の支援	・法人内、外部研修や、店舗内での情報収集と障害特性を照らし合わせる機会を作って、活動の設定やそれに対する支援方法などを具体的にすり合わせをしている	・内部での研修機会などを多く設定して、法人内での情報共有や意見を出し合うことで、いろいろな考え方をもち支援の検討を行うことが出来るようにしていく
2	個人や集団でのコミュニケーション支援	・個別に日々の支援の中で目標を確認しながら活動の提供を行っており、コミュニケーションを行う場面を集団の中で行うことが出来るようにレクリエーションなどの活動を通して行うことが出来るように集団活動を設定している	・法人内での関わりなども増やしていきながら取り組みを広げていくことが出来るようにしていく
3	保護者同士や職員を含めた交流する機会	・保護者会や保護者向けの研修会などを年間で計画をしたり、親子行事など保護者が参加できる活動も設定して、職員と保護者だけではなく保護者同士での交流をはかれるように周知して取り組んでいる	・継続的に保護者と交流することが出来る機会を設定して、保護者のやってみいたいことなどもアンケートなどを通して聞き取りを行う

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域など身近な社会の中で関わる機会が多くは持てていない	・部分的には行事活動などを通して地域と関わる機会はあるが、児童が地域の中でコミュニティを広げていけるような活動への参加までには至っていない	・社会資源としてどのようなものがあるかなども相談をしながら可能な地域での関わりを実践していく
2	外部からのアドバイスなどの機会	・スーパーバイズなどを使用することはなく内部での取り組みを法人内で検討したりする程度になっている	・必要かどうかを法人内でも検討していく
3			